

北海道帯広盲学校



学校だより

第206号

令和5年(2023年)

4月28日金曜日 発行

〒080-2475

帯広市西25条南2丁目9番地1

TEL 0155(37)2028

FAX 0155(37)3768

学校ホームページ <http://www.obihiro-sb.hokkaido-c.ed.jp>

新しい試みとともに発展する教育活動につなげて

北海道帯広盲学校長 瘧 師 輝 幸

例年よりも早い雪解けと合わせて、帯広での桜も見ごろとなりました。校門前の桜も満開となり鮮やかなピンク色に染まったところです。

これから一気に草木が生い茂り、十勝らしい景色に移り変わっていくこととなります。

今年度は、幼稚部に2名と中学部に1名の新入生を迎え、幼児児童生徒7名でのスタートとなります。ここ数年、幼児児童生徒数が一桁の状況が続いておりますが、毎日、子どもたちの元気な声が聞こえ、賑やかに教育活動が行われております。

本校は、昨年度から学校教育目標を

「かしこく ゆたかに たくましく」

に改訂し、教育活動全般をとおして知・徳・体のバランスの取れた生きる力を育てていくこととしております。さらに、今年度の重点教育目標を

「考える力、人とかかわる力、行動する力を育てる」

とし、幼児児童生徒一人一人が自ら考えて答えを導き出し、自分なりの方法で意思を伝え、積極的に活動する力を身に付けるよう、幼児児童生徒自身も本校の教職員もこの目標を十分意識して取り組んで参ります。

3年余りに渡り、様々な面で生活や教育活動が制限されておりましたが、新型コロナウイルス感染症の終息に向かうに当たって、今年度から次のような新しい取り組みをスタートさせて参ります。

1. 「学校運営協議会」の設置 2. 乳幼児向け教育相談 3. SNSを利用した情報発信などです。特に、学校運営協議会(コミュニティー・スクール)は、様々なところで学校を支えてくださっている後援会・町内会・同窓会・医療機関・社会福祉機関・保護者の方々に「地域が本校のためにできること」についてご意見をいただき、幼児児童生徒たちの教育をより充実したものとなるよう、お力添えをいただきたいと考えております。それと併せて「本校が地域のためにできること」についても提案し、盲学校の教育活動をより深く知っていただき、視覚障がいへの理解につなげて参りたいと考えております。

今年度は、このような新たな試みとこれまで行ってきた活動をさらに発展させ、それぞれを調和させながら、子どもたちの安全・安心を確保しつつ、健やかな成長につなげられるように努めて参りますので、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。